



おおくぼ

令和3年11月1日第11号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子114名 女子108名 計222名

学校教育目標 ゆめにむかって かしこく やさしく たくましく
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

今までできなかったことを

校長 藤田成司

「〇〇が楽しみ。」10月になって、このような子どもたちの声を度々耳にしました。〇〇には、修学旅行や校外学習やハロウィンパーティーなど、いろいろな学校行事などが当てはまります。10月は、昨年度から実施することができなかったバスを使っただけの校外学習に行っていました。6年生は、小学校生活、最初で最後の宿泊学習に全員参加で行き、日光の歴史や自然に触れてくることができました。子どもたちの「最高の思い出が作れた」という言葉に、修学旅行に行くことができ、本当によかったとつくづく思いました。また、1・2年生は、小学校生活初めてのバス遠足。そして、3年生の社会科見学も、2年ぶりの校外学習となりました。どの学年も、事前準備の際のワクワク感、大型バスに乗った時のドキドキ感、そして現地での満足感を子どもたちの姿から感じ、校外学習で子どもたちが得るものの大きさを改めて感じました。

児童集会やクラブ活動も、今できる活動を考えて再開し始めました。昨年度から実施を見合わせていた児童集会については、代表委員会が、どのようにしたら全校児童が集まらずに、楽しむことができるのかを考えました。そしてでき上がったのが「みんな楽しく！大久保小委員会ビンゴ」です。代表委員が学習室からオンラインで委員会に関するクイズを出し、児童は各教室でクイズに答えてビンゴカードに色を塗り、隠されたメッセージを完成させるというものでした。各教室とも、大変な盛り上がりを見せ、タブレットによる双方向性を活用するという正にタイムリーな素晴らしい児童集会となりました。今回はネットで児童同士がつながる取組だったわけですが、今後もアイデアを出し合いながら、よりよい教育活動を進めていきたいと考えます。

なお、校外学習や児童集会の様子は、大久保小ホームページのフォトギャラリーを御覧いただくとより分かると思います。

今月も、今まで実施できなかったものを延期したこともあり、多くの行事などが目白押しとなっています。多少慌ただしさを感じないわけではありませんが、世の中のコロナの状況がだいぶ沈静化している今こそ、子どもたちにとって貴重な体験をさせることのできる絶好の状況となっていると感じています。今月末には、今まで少しずつ合奏練習を進めてきたタンポポコンサートを予定しています。マスクをした状態にはなりますが合唱も行います。子どもたちは真剣に練習に取り組むなど、やる気満々といった感じですので、本番が楽しみです。

今月も、油断することなく感染症対策を行い、充実した教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。